

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.144

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替: 00110 - 8 - 579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

あらゆる方法を用いて

純福音成田教会牧師 妹尾 光樹

テレビでキリスト教宣教伝道の番組が放送され始めたのは、アメリカが始まりでした。その歴史は古く、テレビ創生期であった1940年代の終わりには、すでに故レックス・ハンバード師などによる番組がスタートしていたようです。その後、アメリカでは、「テレヴァンジェリスト」(テレビのエヴンジェリスト)と呼ばれる著名な牧師たちが導く福音番組が多く放送されました。そして福音番組全盛の1980年代に入り、その一部は日本のテレビにも流されるようになりました。当時の番組を見た日本のクリスチャンたちは、アメリカの華やかな、いわばショーのような内容に驚き、ある人は羨望を持ち、ある人は多くのチャレンジを受けました。

その後日本では、アメリカの福音番組の日本での母体が独立、それを土台に、幾つかの日本オリジナルの福音伝道番組が制作放映されるようになりました。そんな中の一つが、私たちが応援しているライフ・ラインです。ライフ・ラインという現タイトルになってからは、太平洋放送協会の制作で1986年より現在まで放送されています。私たちがながくラジオで聞き親しんできた『世の光』のテレビ番組版だとも言えます。

実は私も90年代、『幸福への招待』という福音番組に携わる機会が与えられ、5年以上にわたってナレーションなどご奉仕させて頂いた過去があります。

現在、メディア宣教の媒体は、一般地上放送テレビだけに留まらず、CSテレビ放送やインターネット放送、さらにはスマートフォン、電子書籍などの媒体に広がりつつあります。

2000年間のキリスト教の宣教伝道の歴史をみますと、時の最新の媒体を存分に使って、すすめてきたことがわかります。1455年、世界で最初の活版印刷で刷られたのは、旧約・新約聖書(ラテン語版)、つまり『グーテンベルク聖書』であったことは有名です。

以前、インターネットのあるサイトで、イエス様がアイパッドを持って神の国を教えておられるコラージュを見たことがあります。ふざけた絵にも思いましたが、もしイエス様が現代に生きておられたら、やはりあらゆるメディアを用いて福音を伝えられたのではないかと私は考えます。

今日、私たちができる限りの方法を用いてできるだけ多くの人々に福音を伝えていくとすると、個人伝道の重要性と共に、またライフ・ラインのような福音放送番組は多くの可能性を持った重要な伝道方法であると思います。

ライフ・ラインが、さらに多くの方々のお支えによって、益々用いられますようにお祈りします。

お茶の間に福音!

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。